

各種表彰

林重氏が社日本善行会の特別表彰を受賞

6月2日に東京国際フォーラムで、(社)日本善行会定期総会が開かれ、林重氏(池田)が善行銀章を受けられました。林氏の多年にわたる交通事故防止活動に対する取り組みが認められたもので、林氏は、現在も東金地域交通安全活動推進委員協議会長、東金交通安全協会副会長を務めています。

鎌田重氏が関東管区警察局長・関東交通安全協会連合会長功労表彰を受賞

鎌田重氏(四木)が関東管区警察局長・関東交通安全協会連合会長から功労表彰を受賞されました。鎌田氏の多年にわたる交通事故防止活動および交通秩序の確立に対する取り組みが認められたもので、同時にさき子夫人も、関東交通安全協会連合会長から内助の功感謝状を受けられました。

登下校時に町防犯組合と警察で合同パトロールを実施



知らない人についてイカない。

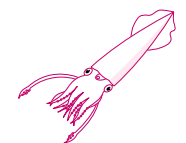
イカ「行かない」

登下校時に、遊び場などで不審者(車両)を発見した場合や幼児等への声掛け、連れ去りなどを見かけた場合は、直ちに警察へ通報してください。

地域の皆さんへ

くなるまで子どもが遊んでいる場合には、早く帰るよう「ひと声」掛けましょう。不自然な子ども連れには声を掛けるか、110番通報してください。

問 東金警察署 ☎(54)0110



保護者の方へ

子どもの行動を日ごろから把握し、微妙な変化も見逃さないようにしましょう。一緒に通学路等の危険な場所をチェックし、子どもに教えましょう。何かあったときに、逃げ込める家の場所と助けを求める方法を子どもに教えましょう。

知らない人の車にノらない。「助けて」とオおきな声を出したり、防犯ブザーを鳴らしたりする。

オ「大声で叫ぶ」

怖かったら大人のいる方にスぐ逃げる。どんな人が何をしたのか家の人にシらせる。

シ「知らせ」

知らない人の車にノらない。

ノ「乗らな」

怖かったら大人のいる方にスぐ逃げる。

ス「すぐ逃げる」

第55回 社会を明るくする運動



▲児童のためにしおりを作る更生保護女性会

明るい地域づくりを目指し
できることからまず一歩

日ごろからの取り組み

防犯組合や社会福祉協議会をはじめ、民生委員、学校関係者などによる防犯パトロールが行われています。また、保護司会や更生保護女性会でも、毎年7月に小学校を訪問して「地域の将来を担う子どもたちが、青竹のようになっすぐ、そして、たくましく成長してほしい」との

犯罪や非行のない地域づくりを進めようとして「社会を明るくする運動」が7月を強調月間として、全国的に展開されます。

願いを込めた手作りのしおりをプレゼントしています。

犯罪被害に遭わせないために…

本町でも、子どもが日常生活の中で、犯罪の被害に遭うことが増えています。子どもたちを犯罪から守るには、保護者の皆さんはもろんのこと、地域にお住まいの大人が力を合わせて、子どもたちを犯罪の被害に遭わせ



子どもを犯罪から守ろう



ないための取り組みを行うことが大切です。また、子どもたちには「自分の身は自分で守る」ことを身に付けさせることも大切です。問 健康福祉課社会福祉係 ☎(70)0330

大網病院だより⑩

虚血性心疾患(IHD)とは…

虚血性心疾患(IHD)は、あまりなじみのない言葉ですが、「心臓に対して血の巡りが悪い病気」を総称していいます。

心臓も生きた筋肉でできているため、酸素も栄養も必要です。それらは血液によって供給されます。血液の通り道を冠動脈といいますが、それが細くなったり、ふさがったりすると、心臓が酸欠状態に陥り、それが主に「胸痛」という危険信号として自覚されます。酸欠状態が長く続くと「心不全」に陥り、ひどい場合には心停止から死を迎えます。

ちなみに、冠動脈が細くなって血流が不足している病気を「狭心症」。さらに進んで完全にふさがってしまう病気を「心筋梗塞」といいます。

●IHDになる人には、それなりの要因を備えている人が多い

主な要因を挙げると、高血圧、糖尿病、高脂血症、喫煙が四天王です。中でも喫煙は、血管そのものを収縮させるので、喫煙で発作を起こして、心臓まひというケースも珍しくありません。

●症状はどんな感じか

狭心症の痛みの出方にはある程度の特徴があります。

①運動や情動(緊張、興奮)で痛みが出現し、安静にすると数分で収まる。

②明け方や午前中、安静時に痛みが出現し、数分で収まる。

この二つは病態こそ違いますが、どちらも同じ狭心症に典型的な症状です。共通しているのは数分で収まるという点です。数時間も数日も続く場合は、狭心症以外の原因が考えられます。

心筋梗塞の場合は、①・②のような生易しいものではなく、冷汗、呼吸苦、強い胸痛といった激しい症状が出現します。当然、数分で収まることもありません。ただし、高齢の方や糖尿病の方は、これらの症状があまり出ないこともあります。

●受診するにあたって

数分で収まる胸痛ならば、慌てて受診する必要はありませんが、一日のうちに何度も症状を繰り返すような場合は、なるべく早く循環器専門医を受診する必要があります。

心筋梗塞を疑わせるような強い症状が出た場合には、一刻を争うので、救急車を呼んで直ちに病院に向かいます。

運動不足、ストレス、乱れた食生活など、多忙な仕事にまみれた現代人の心臓は危険にさらされています。手遅れになる前に、気になることがあったら迷わず、病院へ足を運んでください。

問 大網病院 ☎(72)1121

歯科衛生士
だより

歯っぴーライフ

良い歯と健康な歯肉で

「成人歯科(歯周疾患)検診」

～40歳・50歳・60歳・70歳の方の歯の節目検診 申込受付中!～

日ごろ、健康には気を付けているつもりでも、歯は痛くなつてから…という方が多いのではないのでしょうか? 歯や歯肉も身体と同様で、1年に1回は検診を受けることが大切です。

この歯周疾患検診では、ムシ菌以外にも40歳ごろから増加する歯周病の検査もします。この機会にぜひ受診しましょう。

※対象者以外の方で受診を希望される方は、お問い合わせください

▶日時= 8月 8日(月)・9日(火)
13時30分～15時

▶対象

- ・昭和9年4月1日～昭和10年3月31日生まれの方
- ・昭和19年4月1日～昭和20年3月31日生まれの方
- ・昭和29年4月1日～昭和30年3月31日生まれの方
- ・昭和39年4月1日～昭和40年3月31日生まれの方

▶募集人数= 各日とも先着30人

▶参加費= 無料(参加者には歯ブラシをプレゼント)



申 問